

# 学校法人(私学)における 固定資産と基本金処理のすすめ方

～会計基準改正をふまえた実践的な演習でわかりやすく解説～

□日 時：平成30年10月25日(木) 13:00～17:00  
10月26日(金) 10:00～17:00 (10H)

□講 師：有限責任監査法人トーマツ大阪事務所  
公認会計士  
東 條 晋太郎 氏

□会 場：本会関西本部内 専用教室 (下記案内図参照)  
大阪市西区鞆本町1-8-4 大阪科学技術センタービル内

□主 催：一般社団法人 日本経営協会

## □セミナーのねらい

本セミナーでは、学校法人会計の中でも特に難解かつ重要とされる「固定資産」と「基本金」について修得いただきます。固定資産の会計処理と基本金の仕組み、および固定資産と基本金との関係について実践的な演習も交えてわかりやすく解説いたします。

この機会に関係各位多数のご参加をおすすめ申し上げます。

**対 象** 学校法人の事務長、会計・経理・財務部門のマネージャー・担当者など

## 講師紹介

有限責任監査法人トーマツ大阪事務所  
公認会計士

東 條 晋太郎 氏

平成21年有限責任監査法人トーマツに入所。  
平成25年公認会計士登録。  
入所時からパブリックセクター部に所属し、  
関西や中国地方圏の学校法人・国公立大学の  
会計監査業務に携わる他、日商簿記検定  
対策講座や学校法人・国公立大学職員向け  
会計研修の講師を多数務めている。共編著書  
として「会計実務Q&A学校法人」(中央経済社)  
がある。

## ■ 申込要領 ■

参加料：  
(1名につき)

	参加料	消費税	合計
本会会員	38,000円	3,040円	41,040円
一般	42,000円	3,360円	45,360円

申込方法：裏面の参加申込書に必要事項を記入のうえ、郵送又はFAXにて下記へお申込みください。  
追って、参加料と振込口座名を記載した請求書をご派遣責任者までお送りします。

参加料は開催の3営業日前までに必ずお振込みください。  
(経理処理の都合等にて遅れる場合にはご一報ください)

- 領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきますのでご了承ください。
- 電話では、ご予約のみ承ります。(後日、必ず申込書をご送付ください)
- 振込み手数料は貴社(団体)にてご負担ください。

### キャンセルについて

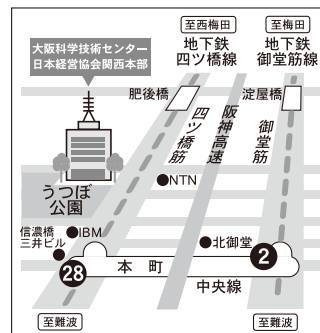
開催日の3営業日前からは受講料(税込)の30%、開催当日は100%をキャンセル料として申し受けます。  
なお、当日まで連絡なくご欠席の場合も、100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承ください。

- そ の 他：
- 教材は原則として当日お渡しいたします。
  - ご参加者が定員を超えた場合や(講師と)同業の方からのお申込みはお断りする場合があります。
  - 録音・録画・写真撮影は原則としてお断りいたします。
  - 参加者が少人数の場合、中止もしくは延期させていただく場合がございます。中止の場合は、ご入金いただいた参加料を全額返金いたします。

お申込・お問合せ先：一般社団法人 日本経営協会 関西本部 企画研修グループ 担当：原

〒550-0004 大阪市西区鞆本町1-8-4 大阪科学技術センタービル5階 URL <http://www.noma.or.jp/kansai/>  
TEL 06(6443)6962(ダイヤルイン) FAX 06(6441)4319 E-mail [ksosaka@noma.or.jp](mailto:ksosaka@noma.or.jp)

< 会場案内図 >



# 固定資産と基本金の処理を具体的に解説！

## □プログラム□

### 1：学校法人会計基準の計算体系

- (1) 学校法人会計の位置付け
- (2) 計算書類の体系

### 2：固定資産会計

- (1) 固定資産計上の必要性
- (2) 固定資産の計上額と計上時期
- (3) 施設関係支出
- (4) 付随費用の取扱い
- (5) 設備関係支出
- (6) 重要性の基準
- (7) 少額重要資産
- (8) 図書
- (9) ソフトウェア
- (10) 資本的支出と修繕費の区分
- (11) 固定資産の減価償却
- (12) 固定資産の除却と売却  
(有姿除却を含む)
- (13) リース取引
- (14) 固定資産の現物管理

### 3：基本金

- (1) 基本金の考え方
- (2) 基本金計上の意義
- (3) 基本金計上と対象資産との関連
- (4) 第1号基本金
- (5) 第2号基本金
- (6) 第3号基本金
- (7) 第4号基本金

### 4：固定資産の演習問題

### 5：基本金の演習問題

研修中に参照できるよう、貴法人の計算書類（注記・内訳表・明細表等を含む）をご持参頂くことをおすすめいたします。

演習を行いますので、電卓をご持参ください

※出張研修も承っております。裏面のお申込先までお問い合わせ下さい。

(3.0)

FAX (06)6441-4319 一般社団法人 日本経営協会・関西本部企画研修グループ (原) 宛

NOMA 「学校法人における固定資産と基本金処理のすすめ方」参加申込書 (1368)		H30.10/25・26 41,040/45,360
(フリガナ) 学校名：	TEL ( ) - FAX ( ) -	ご派遣責任者：
(フリガナ) (〒 ) 所在地：		所属・役職：
(フリガナ) 参加者氏名	所属・役職名	●お支払い方法 <input type="checkbox"/> 銀行振込 <input type="checkbox"/> その他 通信欄 〕 ご請求先 (ご担当) _____ (ご所属)
(フリガナ)		
(フリガナ)		
※Eメールで本会セミナー情報をご案内いたしますので、アドレスをご記入ください。 [ ]		

参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。  
 ①参加券や請求書の発送などの事務処理 ②セミナー・イベントなど本会事業のご案内 なお、②がご不要の場合は□にチェックしてください。—— □ 不要